

(様式4)  
令和7年10月29日

## 令和7年度 第2回 大阪市立東粉浜小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立東粉浜小学校

校園長名 津田毅

日 時	令和7年10月28日（火）		
場 所	大阪市立東粉浜小学校 多目的室		
出席者	委員など	松岡 慶介（会長） 船津 和子（委員） 南條 真梨絵（委員） 北原 隆（委員） 山中 純世（委員） 西田 陽子（委員） 村井 美紀（委員） 西堂 良紀（委員）	
	校園	津田 毅（校長） 三好 和彦（教頭）	
	区役所	中元 泰之（教育文化課）	
議題	<ol style="list-style-type: none"><li>授業見学</li><li>令和7年度「運営に関する計画」（中間評価）について</li><li>令和7年度 全国学力・学習状況調査（結果）について</li><li>その他</li></ol>		
協議要旨	協議の結果		意見の概要
	1	○授業見学 (5年→6年→2年→3年→1年)	<ul style="list-style-type: none"><li>4年生は本日、科学館に校外学習へ出かけている。</li><li>いい環境で学べていることに安心している。実際に、先生方や子ども達のようを見ることができ、小学校現場の実態を知ることができて良かった。</li><li>区役所より、小学校の配置の適正化について話を聞いていただいた。住吉区は現在、統廃合の予定はない。</li><li>子ども達の（学習者用）端末を活用する姿には感心である。</li></ul>
	2	○令和7年度東粉浜小学校「運営に関する計画」（中間評価）について、グランドデザインを提示しながら、カリキュラムマネジメントと3つの最重要目標に即してプレゼンテーションで説明した。  ・いじめ（いのち）について考える機会を学期に最低1度、全校朝会や授業の中で設けている。組織で情報共有しながら対応し、問題は小さな芽のうちに丁寧に解消に努めている。  ・安全教育については登下校をはじめ、様々な想定をした訓練も計画している。	<ul style="list-style-type: none"><li>いじめはいつおこるかわからないという危機感をもちらながら、引き続き、組織的に対応することを行っていただきたい。</li></ul>
			<ul style="list-style-type: none"><li>保護者の事情で、学校選択されているようだ。ただ、指定外通学の児童の登下校が心配なので、保護者への啓発と、学校でも引き続き見守りを続けてほしい。ヒヤリハットな事案になりかねない。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の見守り隊との情報交換を11月に7日に予定している。この連絡会で児童の登下校の安全についてよりよい方向になるような機会としていきたい。</li> <li>・安まちメールで不審者の情報を目にする。引き続き見守りたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日学校公開で道徳の授業を行っている姿をみることができた。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区の防災訓練を通して、世代間をつないでいくことも検討したい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながりをもつことはとても大切である。たてのつながりを意識した取り組みは引き続き行ってほしい。子ども達が声をかけてくれることは嬉しい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイピング入力で低学年の児童も入賞していることは素晴らしい。子どもの吸収する力に感心する。</li> <li>・英語について、中学校では書くことに課題がある。英検などの資格が受験に影響することもあり、意欲的に取り組む子どももいる一方、苦手意識をもつ子どももいるのが現状である。</li> <li>・C-NETが小中同じという良さもある。C-NETと、学校や街で英語を使ってコミュニケーションをとっている姿が見受けられるので素晴らしい。</li> <li>・コロナ時代に入学した児童は、運動の機会が減っているように感じる。地域で遊ぶ場所が限られているので、学校の体育施設を有効に活用してほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住吉中学校として、小学校での取り組みが中学校生活に生かされる素地を作っていると思うので、継続して取り組んでも</li> </ul>

	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も一昨年度の LDXS 事業の内容を継続し、教員が試行錯誤しながら、教育 DX に向けて日々取り組んでいる。その成果もあり、ICT 機器を活用した学習はわかると多くの子どもが感じている。</li> <li>・読書の機会が増えるように図書館司書とも連携しながら運営をすることで、図書室を利用したり休み時間に進んで本を読んだりする子どもも多い。</li> </ul> <p>○今年度の検証シートに基づいて分析結果を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語・算数ともに、平均正答率は大阪市、全国を上回る結果であり、理科は大阪府よりも上回る結果となっている。また無回答率は、大阪市、全国を大きく下回っている。あきらめず、何とか解決に結びつけようとする姿勢が良い結果となっている。</li> <li>・児童質問紙から、「いじめはどんな理由があつてもいけない」ということであつたり、将来の夢や目標をもつているかについてであつたりと全国、大阪府よりも低い傾向がある。</li> </ul> <p>○その他として、学校のきまり、学級数の増加の見込み、大阪市教育振興基本計画（素案）概要版について交流した。</p>	<p>らいたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食を食べていないという子どもがいないということが素晴らしい。早寝早起きというよりもきちんと各家庭の実情に合った生活のリズムをくずさないのが望ましい。どうしても習い事が多くなると睡眠時間は短くなる。睡眠時間は大切である。</li> <li>・昔と比べ、子ども達の学び方が端末によって大きく変わってきた。自主的に学ぼうとする姿勢が身につくことはとてもいいことだ。</li> <li>・時間外勤務において、働き方については工夫し、体調に留意してもらいたい。</li> <li>・読書が好きであるという数値が下がっていることに対して、学習者用端末と本の両方の良さを広めてもらいたい。</li> </ul> <p>・保護者の学校教育に対する意識が非常に高いと思われる。今後も、ニーズに応じた指導に期待したい。</p> <p>・東粉浜は、周りの大人（学校・保護者・地域）からの見守りの影響が大きい。今後も、幼、小、中のつながりを大切にしていく。</p> <p>・情報の扱い方に関する事項、データの活用が高いところは LDXS の成果と言えるだろう。一方で書く力は低下しているように感じる。両立を考えていってほしい。</p> <p>・いじめのイメージができていない児童もいる。事案をもとにどのようなものがいじめかを理解させる必要もある。</p> <p>・来年度も学級増が見込まれているが、学校施設として問題がないか気になる。教育委員会と連携しながら子ども達にゆとりのある環境を整えてもらいたい。</p>
--	--	--

	<p>○ホームページがリニューアルする告知と、次回は3月上旬に行うことを予告する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のきまりにおいて児童の実態にもとづいて考えてほしい。</li> <li>・協議が可決と承認された。</li> </ul> <p>・日々の様子を今後も引き続きホームページで見ることができるように引き続きお願いしたい。</p>
協議資料	<p>○令和7年度 「運営に関する計画」(中間評価)            ○令和7年度 「全国学力・学習状況調査」の結果            ○東粉浜小学校 学校だより6月号～10月号            ○大阪市教育振興基本計画改定(素案) 概要版</p>	資料1 資料2 資料3 資料4
備考	傍聴者[ 0 ]名	